

# 「介護相談窓口 通信」 2022年3月号

## ※豆知識(相談事例より②)※

【相談】認知症の疑いがある父親(83歳)について。認知症の予防法や治療法を教えてください。

【アドバイス】認知症は治療ができる病気ではなく、徐々に症状が進行する病気です。服薬についても、進行をゆるやかにする薬はありますが、治す薬はありません。

80歳を超えると、多くの方に認知症に似た症状が現れ、物忘れがひどくなったと感ずることがあります。不安に感ずる場合は、病院の「物忘れ外来」などを受診し診断を受けて下さい。主治医と相談して服薬なども検討して下さい。しかし、重要なのは「認知症を知る」ことです。認知症は、どのような病気で、どのような症状が出るのかを理解することです。病気を知ることで対応もしやすくなります。

介護相談窓口では、このような個別の相談に応じています。

【介護アドバイザー 湯浅美佐子】

大阪市立大学、大阪教育大学、和歌山大学、積水ハウス株式会社が共同で「介護相談窓口」開設！

場 所:大阪市立大学杉本キャンパス 1号館1階  
女性研究者支援室(研究支援課分室)  
(大阪市住吉区杉本3-3-138)

利用対象:連携機関の研究者、大学院生等

メール:f-soudan@ado.osaka-cu.ac.jp

電話:06-6605-3455

相談窓口HP:<http://www.wlb.osaka-cu.ac.jp/effort/assistance-service/>

※個別の相談には予約が必要です。まずはお電話またはメールにてお問合せ・ご予約ください。相談は面談やお電話、メールで対応します。  
(Zoomによるオンライン相談も可能です。)

## 介護相談室利用可能日

時間:各日10:00~16:00

2022年  
3月3日(木)、10日(木)